

秋田県中学校体育連盟創立70周年記念大会
第68回秋田県中学校総合体育大会
令和元年度 第63回秋田県中学校スキー大会要項

- 1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、中学生と相互の親睦を図るものである。
- 2 主 催 秋田県中学校体育連盟 秋田県教育委員会 鹿角市教育委員会
- 3 主 管 秋田県中学校体育連盟スキー専門部 鹿角中学校体育連盟
秋田県スキー連盟 鹿角市スキー連盟
- 4 後 援 秋田県中学校長会 秋田県 鹿角市 (公財)秋田県体育協会
NPO法人鹿角市体育協会 秋田魁新報社 NHK秋田放送局
ABS秋田放送 AKT秋田テレビ AAB秋田朝日放送
東京美装興業(株)鹿角事業所

5 期 日 令和2年1月10日(金)～13日(月)

日	開始予定時刻	種 目(会 議)	会 場
10 (金)	11:30	組織委員会	アルパスアリーナ
	13:30	監督会議	〃
	14:30	開 会 式	〃
11 (土)	9:00	女子ジャイアントスラローム	花輪スキー場
	引き続き	男子ジャイアントスラローム	ジャイアントコース
	10:00	男子クロスカントリー(クラシカル)	花輪スキー場
	11:30	女子クロスカントリー(クラシカル)	クロスカントリーコース
	11:00	ジャンプ競技公式練習 コンバインド PCR	花輪ジャンツエ
12 (日)	11:00	男子スペシャルジャンプ	花輪ジャンツエ
	引き続き	女子スペシャルジャンプ	〃
	引き続き	共通コンバインドジャンプ	〃
	11:30	男子クロスカントリー(フリー)	花輪スキー場
	12:30	女子クロスカントリー(フリー)	クロスカントリーコース
	14:00	共通コンバインドクロスカントリー	〃
	12:30	アルペン公式練習	ジャイアントコース
13 (月)	9:00	女子スラローム	花輪スキー場
	引き続き	男子スラローム	ジャイアントコース
	10:00	男子リレー	花輪スキー場
	11:30	女子リレー	クロスカントリーコース
		ジャンプ競技予備日	
	14:30	閉 会 式	アルパスアリーナ

6 会 場 鹿角市花輪スキー場(各種目会場)
〒018-5201 鹿角市花輪字百合沢81-1 TEL 0186-23-8000

アルペン予備会場:八幡平スキー場
〒018-5141 鹿角市八幡平字熊沢国有林 TEL 0186-31-2020

- 7 競技種目
- 男 子 アルペン種目:スラローム、ジャイアントスラローム
ノルディック種目:クロスカントリー(5kmクラシカル・5kmフリー)
リレー(5km×4人)
スペシャルジャンプ(ヒルサイズ56m)
- 男女共通 ノルディック種目:ノルディックコンバインド(ヒルサイズ56m・5kmフリー)
- 女 子 アルペン種目:スラローム、ジャイアントスラローム
ノルディック種目:クロスカントリー(3kmクラシカル・3kmフリー)
リレー(3km×3人)
スペシャルジャンプ(ヒルサイズ56m)

8 参加資格

- (1) 学校教育法第1条に規定する中学校に在籍し、本連盟に加盟している中学校の生徒で、校長が参加を認めた者。
- (2) 参加選手は、学校代表としてふさわしく、また、事前に健康診断を受け、日常健康観察の結果異常のない生徒であること。
- (3) 保護者の同意を得た生徒であること。
- (4) 過年齢生徒の参加については、体力的・技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達した年度まで出場できるものとする。

9 引率・監督他

- (1) 引率者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。
 - ① 満20歳以上であること。
 - ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 - ③ 他校と兼務していないこと。
 - ④ 次のいずれかに当てはまる者とする。
 - ア 教職員免許法に基づく免許を有する者。
 - イ (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
 - ウ 自治体(含む教育委員会)、体育協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修を受講している者。

※ここでいう「部活動指導員」は学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者により任用されている者をいう。
- (2) コーチについては、校長が認めた者とする。

※内部コーチ・・・当該校教職員(非常勤を除く)・部活動指導員。
※外部コーチ・・・校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に部活動の指導に当たっている者。
※校外コーチ・・・クラブ・道場などの指導に当たっている者。
- (3) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者または学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていない者であることとする。校長は、この点を確認して大会申込書を作成する。
- (4) 出場校に当該競技部活動が設置されていない場合については、個人種目に限り別紙「秋田県中学校体育連盟主催大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。

10 参加人員

- (1) 1校1種目あたりの出場人数の制限はしない。(東北・全国大会への出場対象とするが、ランキングの7位以下は学校対抗得点の対象としない。)
- (2) リレー競技は学校対抗とし、出場数は1校1チームとする。選手登録は男子7名以内、女子6名以内とし、走者は男子4名・女子3名とする。
- (3) ノルディック競技とアルペン競技を同一選手が兼ねることはできない。また、スペシャルジャンプ及びノルディックコンバインドとクロスカントリー種目(フリー及びクラシカル・リレー)を兼ねることもできない。

11 競技方法

- (1) 全日本スキー連盟競技規則最新版による。ただし、本大会要項に定めたものを優先する。
- (2) 男女のクロスカントリーはクラシカル走法とフリー走法の2種目を行う。リレーは男子が第1・第2走者がクラシカル走法、第3・第4走者がフリー走法とする。女子は第1走者がクラシカル走法、第2・第3走者はフリー走法とする。また、コンバインドクロスカントリーはフリー走法とする。
- (3) アルペン競技とジャンプ競技に出場する選手は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。
- (4) コンバインドジャンプは、予備ラウンドを行う場合もある。
- (5) コンバインドクロスカントリーは、グンダーセン方式で行う。また、得点換算はSAJ換算表(5Km)によって行う。
- (6) 使用競技用品に関しても全日本スキー連盟競技規則を遵守すること。

12 得点

各校各種目とも上位3名の成績をもって採点する。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	11点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

13 表彰

- (1) 学校別・男女別に各種目得点を合計し男女別の総合優勝校を決める。同点の場合は、上位入賞者数の多い方を優勝とする。ただし、何らかの事情により競技が実施できなかった場合は、アルペン・ジャンプ・クロスカントリーの各セクションで1種目でも実施できた場合に限る（女子はアルペン・クロスカントリー）、実施した種目の得点を合計して優勝校を決める。ひとつのセクションで1種目も競技できなかった場合は、総合優勝は決めない。
 - (2) アルペン競技・クロスカントリー競技・ジャンプ競技の各種目の得点を合計し、セクション別の優勝校を決める。アルペン競技とクロスカントリー競技は男女別、ジャンプ競技は男女共通とする。同点の場合は(1)に準ずる。
 - (3) 男女共総合優勝校に優勝旗(持ち回り)を授与する。また、3位まで賞状を授与する。
 - (4) セクション別の総合優勝校に優勝トロフィー(持ち回り)を授与する。また、3位まで賞状を授与する。
 - (5) 各競技の種目別優勝者に優勝杯(持ち回り)を授与する。また、6位まで賞状を授与する。
 - (6) 表彰式に関しては監督会議席上で連絡する。
- ※ 持ち回りの優勝旗及び優勝トロフィー・優勝杯は、開会式式場に持参すること。

14 参加料

選手1名につき、2,000円とする。大会参加料に関しては、各都市スキー専門委員長より振込方法の連絡用紙をもらい(県中体連ホームページよりダウンロード可能)、それに従い期日厳守の上、参加選手数の報告及び振り込を終了させること。
【〆切】 令和元年12月27日(金) 正午

15 参加申込

【申込〆切】 令和元年12月27日(金) 16:00必着

- (1) 各都市のスキー専門委員長から申し込み用紙(申し込み一覧表・学校長出場承認書、申し込み個人票、リレー競技申し込み書、プログラム・大会参加人数・宿舍決定通知申し込み書)を受け取り、下記大会事務局(八幡平中学校)に郵送すること。なお、不測の事態で申込期日に間に合わない場合は、申込一覧表にランキングと申込者連絡先を記入し、必ずFAXまたは電子メールで仮申込をすること。その後、直ちに速達郵便で正式書類を送付すること。その場合は必ず事務局へ電話連絡をし、着信の確認をすること。
- (2) 申し込みの際、各学校毎にランキングを必ず記入すること。今年度の特別シード選手はランキングの欄に‘特’と記入する。特別シード選手が2名以上いる場合は‘特1’‘特2’…と記入する。以下‘1’‘2’‘3’…とすること。記入のない場合は異議を認めない。
- (3) 申し込み個票の氏名欄はゴム印を使用すること。(アルペン選手のコードNOは、秋田県スキー連盟のホームページで確認すること)

16 抽選

- (1) 第2回スキー専門部会において、各都市スキー専門委員長立会いのもと行う。中体連の取り決めに従い学校枠抽選を行い、申し込みがあった段階で選手名を入れる。
- (2) 以下に該当する選手は特別シード枠で抽選を行う。ただし欠員が出ても繰り上げはしない。また、その権利を放棄してもよい。
 - ①クロスカントリー競技男子：前年度大会において3年生を除いた上位10番目までの選手。
 - ②クロスカントリー競技女子：前年度大会において3年生を除いた上位8番目までの選手。
 - ③アルペン競技：前年度大会において10位以内の選手。ただし、5名に至らなかった場合は、3年生を除いた上位5番目までの選手。
 - ④スペシャルジャンプ及びノルディックコンバインド競技：なし。
- (3) 抽選は、6グループ抽選とする。(中体連スキー専門部方式)

17 諸会議

- | | | | |
|-----------|----|---|----------------------|
| (1) 抽選会 | ①日 | 時 | 令和元年11月15日(金) 13:00~ |
| | ②会 | 場 | 秋田市創造ゆとりセンター「遊学舎」 |
| (2) 組織委員会 | ①日 | 時 | 令和2年 1月10日(金) 11:30~ |
| | ②会 | 場 | アルバスアリーナ |
| (3) 監督会議 | ①日 | 時 | 令和2年 1月10日(金) 13:30~ |
| | ②会 | 場 | アルバスアリーナ |

- ※ プログラム・ピブスを配付するので各校の監督は必ず出席すること。
 ※ プログラム代として800円×申込部数分(選手数分及び無償配付分以外の分)を準備してくること。
 ※ プログラムの無償配付数は、各校セクション1部ずつとする。

18 宿泊

- (1) 宿泊の申し込みは、「宿泊要項」を参照のうえ、各校で申し込むこと。

19 東北大会及び全国大会申し込み受付

- (1) 日 時 令和2年1月13日(月) 15:30～(予定/閉会式終了後)
- (2) 会 場 アルパスアリーナ
- (3) ① 各学校の監督は、選手の生年月日と宿泊申し込み人数、全日本競技者登録コードNO. (SAJ)及び加入保険会社名と保険番号(全セクション)を確認しておくこと。
- ② 東北大会の参加料(選手一人2,000円)・プログラム代(1部1,500円/1校につき1部は無償)及び全国大会の参加料(選手一人4,000円)・プログラム代(1部2,000円)・公式記録集代(1部2,000円/送料含む)を準備してくること。【今年度の全国大会ビブは貸与となり、個人負担はなし】
- ③ 県選手団のウェア(10,700円)を持っていない者は購入すること。事前に申し込みのない者に関しては、品物があるか保証できないので必要な手続きをとること。
- ④ アルペン選手のSAJ競技者管理登録並びにSAJ会員登録については、登録しておくことが望ましい。
- ⑤ 使用競技用品については、全日本スキー連盟競技規則に適應した競技用品を使用すること。失格にならないよう注意すること。
- ⑥ 事前に配付してある学校長出場承認書は、校長及び保護者の同意を得た上で、必要事項を記入・捺印の上持参すること。監督・引率の特例に関しては、一両日中に必要な手続きを済ませ、東北大会集合時に各セクション監督に手渡しすること(全国大会分も)。

(4) 東北大会及び全国大会への出場意志のない選手は、あらかじめ大会事務局及び秋田県中学校体育連盟スキー専門委員長に連絡すること。辞退者がでた場合は、繰り上げ出場を認める。

(5) 参加人数 ①東北大会 『男子種目』 15名
『男女共通種目』 15名
『女子種目』 10名
『リレー』 男女各 3チーム

② 全国大会：『アルペン競技』

男子 スラローム 7名
ジャイアントスラローム 8名《特別シード選手1名含む》
女子 スラローム 4名
ジャイアントスラローム 4名

『ノルディック競技』

男子 クロスカントリー(クラシカル) 6名
クロスカントリー(フリー) 6名
リレー 1チーム(県選抜7名)
スペシャルジャンプ 8名《特別シード選手1名含む》
女子 クロスカントリー(クラシカル) 10名《特別シード選手2名含む》
クロスカントリー(フリー) 7名
リレー 1チーム(県選抜7名)
スペシャルジャンプ 10名

共通 コンバインド 7名《特別シード選手1名含む》

※ リレーメンバーは、全国大会出場権を得た、クラシカル走法及びフリー走法の上位入賞者より県中体連スキー専門部が選抜する。

※《特別シード選手》○男子ジャイアントスラローム 遠藤暢人(城南中3年) 前回大会9位

※《特別シード選手》○女子クラシカル 小鮎穂乃実(大館東中2年) 前回大会9位

※《特別シード選手》○女子クラシカル 畠山香恋(八幡平中3年) 前回大会10位

※《特別シード選手》○男子スペシャルジャンプ 成田絆(小坂中2年) 前回大会6位

※《特別シード選手》○ルディックコンバインド 成田絆(小坂中2年) 前回大会8位

※《SAJ強化指定選手》○なし

(6) 諸事情により中止になった場合、東北・全国大会の出場選手及び東北大会のリレー出場校の選考方法は別に定める。(県中体連スキー専門部会確認事項)

(7) 特記事項

①【全国大会特別シード選手に関する特記事項】

《全国大会の特別シード選手》については県中体連スキー専門部で出場枠を1つ確保し、推薦枠として全国大会にエントリーする。

【特記事項の条件】

本大会にエントリーし出場すること。

【特記事項が無効になる条件】

(ア) 本人もしくは監督からこの条件の辞退が申し出されたとき。

(イ) 本大会に出場しなかったとき。

(ウ) 県中体連スキー専門部会において、選手としての力量及び素行がふさわしくないと判断され、「推薦は取り消すべきである。」と決定したとき。

②【SAJ強化指定選手に関する特記事項】

《SAJ強化指定選手》については県中体連スキー専門部で出場枠を1つ確保し、推薦枠として全国大会及び東北大会にエントリーする。その際の県ランキングは1位とする。複数人数の場合は専門部でランキングを決定する。

【特記事項の条件】

本大会にエントリーし出場すること。ただし、海外遠征等でどうしても出場できない場合はこの限りではない。

【特記事項が無効になる条件】

- (ア) 本人もしくは監督からこの条件の辞退が申し出されたとき。
- (イ) 正当な理由なく、本大会に出場しなかったとき。
(出発日や帰国日を自分の都合で変更したりしないこと。)
- (ウ) 県中体連スキー専門部会において、選手としての力量及び素行がふさわしくないと判断され、「推薦は取り消すべきである。」と決定したとき。

20 その他

- (1) 大会期間中のリフト利用及びコース開放時間等については、後日大会事務局より事務連絡で各郡市スキー専門委員長を通じて連絡するものとする。
- (2) 競技中の傷害については応急処置のみとし、その後の処置は各学校ですること。(健康保険証を持参させること)
- (3) 大会期間中は大会本部を別に設置し、電話番号等は後日事務連絡をもって通知する。
- (4) 個人情報の取り扱いについて
大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、別紙「秋田県中学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した情報は、競技大会の資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・報道取材・記録発表(記録集)等のほか、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。しかし、同意が得られない事情がある場合は、各郡市中学校体育連盟を通して、秋田県中学校体育連盟及び専門部会へ連絡し、適切に処理する。特に申出がない場合は上述内容を承諾したものとする。
- (5) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故等は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のポール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む
- (6) 雪不足の場合、中体連スキー専門部の取り決め事項に従い、詳細は組織委員会で決定し、各校に連絡する。

21 連絡先

〒018-5201 『~12/27(金)』	秋田県鹿角市八幡平字諸田4-1 鹿角市立八幡平中学校内 第63回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当:阿部大樹) TEL:0186-32-2226 FAX:0186-32-2227 E-mail:hachimantai-jhs@ink.or.jp
〒018-5201 『1/3(金)~』	秋田県鹿角市花輪字百合沢81-1 鹿角トレーニングセンターアルパシミーティングルーム内 第63回 秋田県中学校スキー大会事務局 (担当:阿部大樹) TEL:0186- FAX:0186- E-mail:

※ TEL・FAX・E-mail・開設期間の未決定部分は、12月の庶務連絡で通知する。

※ 本要項をもって通知とする。